

茂原市協働提案事業 チェックシート

今後の市民協働事業をより良いものとするため、協働提案事業の実施中や終了後に、項目別に4段階評価（A:適切であった、B:改善を要する、C:抜本的な見直しが必要、D:不適切であった）を実施します。

事業の実施体制や課題解決の状況等について、提案者および市が意見を交換することにより、今後の市民協働事業の効果を高め、さらに推進できるように取り組んでまいります。

事業の名称	健康寿命を延ばすユニバーサルスポーツ
提案者名	茂原市レクリエーション協会
事業概要	ユニバーサルスポーツの普及によるフレイル・ロコモティブシンドロームの予防及び世代間交流の場の創出
事業の始期 および終期	令和7年4月1日～令和8年3月31日

評価項目	評価の観点	評価	備考
(1)事業内容	課題を解決するための事業内容となっていたか。	B	課題解決のための事業内容にはなっていたが、回数をもっと増やした方がよかった。
(2)役割分担	提案団体と市の役割分担は適切であったか。	A	適切な役割分担により、事業を実施できた。
(3)情報共有	事業の準備および実施に際し、適切な情報共有が行われたか。	C	コミュニケーション不足による認識のズレがあった。
(4)協働の成果	提案団体又は市単独で実施した場合と比べて、協働の成果が得られたか。	A	広報の記事を見た方から体験会を開催してほしいといった依頼がある等、特に周知の面でより効果的に実施できた。
(5)市民ニーズ	協働提案事業としたことで、市民ニーズは満たされたか。	B	参加者のニーズは満たされたが、参加者自体をもっと増やす必要がある。
(6)市民参加	協働提案事業としたことで、より多くの市民参加が得られたか。	B	参加者は増えたが、学校行事との連携や自治会単位での開催等、実施方法について見直す余地がある。